

原作/馬場のぼる (たけなまぼる)

脚色/松本朋子

演出/藤田光平

人形美術/永島梨枝子

舞台美術/由島加寿子

音楽/一ノ瀬幸生

照明/永山康英

舞台監督/奥田昇

制作/松澤美保

大人気11ぴきのねこシリーズ
第3弾!!

2012年 **6月2日(土)**

広島市安佐北区民文化センター ホール

開演 PM1:30 (30分前開場)

参加費: 前売り 2500円 (3歳以上~) 当日 500円増

一般団体割引有り (10名様以上) (子どもネットワーク可部会員 2000円)

主催: NPO 法人子どもネットワーク可部
共催: 安佐北区民文化センター
協力: 人形劇団クラルテ
後援: 広島市教育委員会
安芸高田市教育委員会

チケット取扱い

NPO 法人子どもネットワーク可部 (082-815-1530)

安佐北区民文化センター (082-814-0370)

サンリブ可部店 2階中央レジ

人形劇団クラルテ (06-6685-5601)

ローソンチケット Lコード 68955

0570-084-005 (予約 24時間対応) 0570-000-777 (10:00~20:00)

11ぴきのねことあほうどり

大人気11ぴきのねこシリーズ
第3弾!!

原作/馬場のぼる (1957年)

脚本/松本健子 演出/藤田光平 人形美術/永島製糖子 舞台美術/西原国子
音楽/ノエ重幸 照明/香山由英 演出監修/藤澤昇 原作/松澤英夫 写真/口崎洋

あらすじ

ニャゴ、ニャゴ、ニャゴ、ニャゴ、ニャーゴ!

11ぴきのねこは、みんなのねこ。そして、いつもはらぺこ。

ある日、11ぴきのねこは広いジャガイモ畑を見つけます。みんないっせいにジャガイモにかじりつきますが、そのままではまずくて食べられません。「ジャガイモといえばコロッケだ!」

そこで、みんなでコロッケを作ることになりました。ジャガイモをあらって、ゆでて、つぶして、パンこをつけてあぶらであげると、コロッケができました。

「こんなにおいしいコロッケ、われわれだけで食べてはもったいない!」

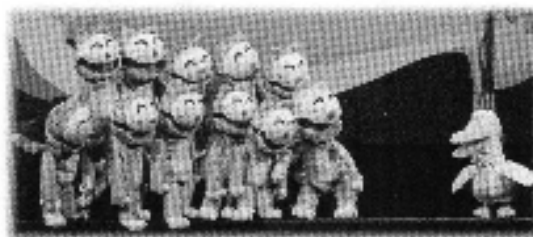
11ぴきのねこは、コロッケ屋をはじめます。お客さんが次々とやって来て、お店は大はじり。でも、夕方になるとお客さんはぼったり来なくなり、残ったコロッケを自分たちで食べることに。

「もう、コロッケはいりません!」「鳥の丸焼きが食べたいねえ〜。」と、そこへ、1羽の旅のあほうどりがコロッケを買いにやってきました。

「こんなにすてきなコロッケを兄弟たちにも食べさせてやりたい。」鳥には10羽の兄弟が待っているの、コロッケを作りに来て欲しいと言います。

11羽のあほうどりを丸焼きにして食べてしまおうと考えた11ぴきのねこは、気球に乗って、あほうどりの島へと向かいます。

しかし、そこで行っていたのは……



演出にあたって

藤田光平

馬場のぼるさんの絵本のページいっぱいに描かれた、個性豊かなコロッケを作っている11ぴきのねこたち、子どもたちは、「このネコはこうで…このネコは…」と、絵本の隅から隅までいっぴきいっぴき読みます。まるで、自分が11ぴきであるかのように。人形劇「11ぴきのねことあほうどり」では、各猫の子もたち一人一人が、11ぴきとなかまになり、舞台いっぱい跳ね回っているような一体感を感じてもらいたいと思っています。

11ぴきのねこたちのエネルギーの源は、食べることです。赤ちゃんが夢中にオッパイを飲む姿や、飲み終えた後のあの至福の表情! また人は、食べることを通じて、様々なことを経験し(もちろん失敗もありません)、感じ、学んでいきます。そんな11ぴきのねこたちの生き生きとした姿を届けたいと思っています。

チケットお申し込み方法

チケット取扱い場所での購入が難しい場合は、下記のうちお振込先口座に、お名前、住所、電話番号、購入枚数を明記のうえ、チケット料金をお振込みください。(振込手数料はご負担ください)

事務局で、振込確認後、チケットを郵送させていただきます。その場合、入金確認の必要がありますので、**5月24日**までにお振込みください。それ以降のお申し込みは、直接、子どもネットワーク可部まで、電話・FAXまたはメールでお申し込みください。なお、今回は座席指定のため、前列から順番に配券させていただきますのでご了承ください。

また、チケット郵送後のキャンセル及び、返金は受け付けませんのでご了承ください。

振込先口座番号

記号番号 1390-8-66035

加入者名 子どもネットワーク可部